

第1号議案

令和元年度事業経過報告

自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日

第1 各種会議の開催と出席

| 項目 | 事業内容 | | |
|-------------------|----------------------|--------------------------------|---|
| 1 総会・理事会等の開催 | 第1回理事会 | 4月24日 長崎県勤労福祉会館 | ・平成30年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和元年度事業計画(案)、予算(案) ・永年勤続警備員等表彰(案) ・新規入会の審査 |
| | 定時総会 | 5月24日 ベストウエスタン プレミアホテル長崎 | ・平成30年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和元年度事業計画(案)、予算(案) ・永年勤続警備員等表彰 |
| | 第2回理事会 | 8月26日 長崎県勤労福祉会館 | ・警備業能施行規則一部改正に伴う教育事業の運用 ・新規入会の審査 |
| | 第3回理事会 | 12月12日 長崎県勤労福祉会館 | ・青年部会の設立 ・令和2年度の協会教育事業の運用 ・協会事務所及び教育センターの移転 |
| | 第4回理事会 | 令和2年3月11日 長崎県勤労福祉会館 | ・令和2年度定時総会の開催 ・全警協表彰、県警本部長と会長の連名表彰の上申 ・青年部会の設立手続き |
| | 教育検定委員会 | 6月1日 ポリテクセンター長崎 | 特別講習交通誘導警備業務2級事前打合せ (広島県 加藤考査員) |
| | 教育検定委員会 | 7月6日 大村市中央公民館 | 特別講習施設警備業務2級事前打合せ (岡山県 齋藤考査員) |
| | 教育検定委員会 | 9月15日 ポリテクセンター長崎 | 特別講習雑踏警備業務2級事前打合せ (福岡県 清武考査員) |
| 2 全警協、九警協の総会等への出席 | 全警協定時総会 | 6月5日 東京 | 児玉会長 |
| | 九警協定時総会 | 6月26日 福岡 | 児玉会長、吉山専務理事 |
| | 全国専務理事会議 全国安全衛生大会 | 7月3日 東京 | 吉山専務理事 |
| | 警備の日全国大会 | 11月5日 東京 | 児玉会長、吉山専務理事 |
| | 九警協理事会 | 11月28日 沖縄 | 児玉会長 |
| | 全国事務職員会議 | 2月13日 東京 | 岩永主任 |
| | 九警協専務理事・ 事務職員会議 | 2月17日 福岡 | 吉山専務理事、尾下センター長、岩永主任、野村職員 |
| | 全警協防災委員会 | 2月27日 東京 | 児玉会長 |

第2 警備業務適正化のための各種施策の推進

| 項目 | 事業内容 |
|--------------|---|
| 1 労務管理改善等 | 労務管理や社会保険加入状況等の調査、関係資料の提供等を実施し、啓発、是正に努めた。 |
| 2 業法違反行為等の排除 | 1 警察本部生活環境課の指導を受け、会員に係る警備業法違反行為等の排除に努めた。 2 各種資料等を発出し、警備業務適正化の推進に努めた。 |

第3 関係機関団体との緊密な連携

| 項目 | 事業内容 |
|-------------|--|
| 1 県警との緊密な連携 | 警察本部生活環境課と常に緊密な連携を図り、協会業務の適正な運営について推進した。 |
| 2 関係機関団体の諸 | 関係機関団体が行う下記の地域安全・交通安全・暴力追放等の各種運動に積極的に参加した。 |

第1号議案

| | | |
|-------------|--|---|
| 活動への参加 | (1)テロ対策パートナーシップ長崎令和元年度定例会議 (2)長崎県犯罪のない安全安心まちづくり推進県民会議 (3)長崎地区企業等安全対策懇話会 (4)県警年頭視閲式 (5)長崎県交通安全推進県民協議会総会 | 5月31日 7月22日 10月4日 令和2年1月17日 令和2年2月13日 |
| 3 協会業務の適正運営 | 認定訓練に関する長崎県雇用労働政策課による監査を受監 令和元年5月16日 平成30年度認定訓練助成事業費補助金実地検査 令和2年3月23日 令和元年度認定訓練助成事業費補助金実地検査(書面検査) | |

第4 組織体制の充実強化

| 項 目 | 事 業 内 容 | | | |
|------------------|---|---------------------|-------|---|
| 1 加盟員の新規加入の促進 | 【新規入会状況】 | | | |
| | 入会月日 | 会 社 名 | 代 表 者 | 所 在 地 |
| | 4月1日 | 株式会社ラスト1 | 関 俊明 | 長崎市古賀町1463番地15 |
| | 4月1日 | 株式会社クラカタ商事壱岐支店 | 馬場 豊 | 壱岐市郷ノ浦町本村触477-2 |
| | 5月1日 | アルファ総合サービス(株)長崎営業所 | 大坪 志郎 | 長崎市今博多町20番地1 |
| | 5月1日 | (株)Arrow Peek Guard | 廣田 勝則 | 佐世保市矢峰町194番地 |
| | 6月1日 | 株式会社興和警備保障 | 村田 芳興 | 長崎市西海町4712番地3 |
| | 9月1日 | 株式会社夫津木通信興業 | 夫津木翔吾 | 北松浦郡佐々町小浦免 ¹⁰²⁸ ₋₁₇ |
| | 9月1日 | 株式会社長成コーポレーション | 荒木 敏治 | 長崎市川平町281番地1 |
| | 1月1日 | 株式会社星光テック | 見陣 洋隆 | 長崎市御船蔵町1番20号4F |
| 2 表彰制度の活性化 | 【退会状況】 | | | |
| | 退会月日 | 会 社 名 | 代 表 者 | 所 在 地 |
| | 3月31日 | 菱信ビジネスサービス株式会社 | 城戸 幸三 | 長崎市飽の浦町4番3号 |
| | 3月31日 | 株式会社コクサイエンジニアリング | 黒木 哲也 | 長崎市元船町12番6号 |
| 2 表彰制度の活性化 | 5月24日開催した令和元年度定時総会において、永年勤続及び優良警備員の各表彰を行い、その功労を称えた。 ◎永年勤続(30年) 2社 5名 ◎永年勤続(20年) 13社 22名 ◎永年勤続(10年) 18社 63名 ◎優良警備員 14社 29名 | | | |
| 3 警備員教育事業体制の充実強化 | 県知事の認定職業訓練事業である警備員教育事業を継続して実施するため、講師体制(常勤2名、非常勤3名)の維持に努めた。 | | | |
| 4 特別講習等講師体制の確保 | 1 「研修センターふじの」で開催される全国教育幹部研修会及び特別講習現任講師研修会に講師候補者及び現任講師を派遣するなどして講師体制の充実確保に努めた。 ○特別講習現任講師、講師候補者研修会 ①施設警備業務(講師候補者対象) 4月14日(日)～4月17日(水) 1名 ②雑踏警備業務(講師候補者対象) 6月17日(月)～6月20日(木) 1名 ③施設警備業務(1級講師対象) 12月10日(火)～12月13日(金) 2名 12月16日(月)～12月19日(木) 1名 令和2年1月14日(火)～1月17日(金) 1名 ④施設警備業務(2級講師対象) 令和2年2月9日(日)～2月12日(水) 1名 | | | |

第1号議案

| | | | |
|---|------------------------|-----------------------|----|
| | ⑤交通誘導警備業務(1級講師対象) | 7月9日(火)～7月12日(金) | 1名 |
| | | 10月22日(火)～10月25日(金) | 2名 |
| | | 11月19日(火)～11月22日(金) | 2名 |
| | ⑥交通誘導警備業務(2級講師対象) | 令和2年1月28日(火)～1月31日(金) | 1名 |
| | | 令和2年2月18日(火)～2月21日(金) | 1名 |
| | ○全国教育幹部研修会(新任講師) | 8月20日(火)～8月27日(火) | 1名 |
| 2 | 九州ブロック特別講習講師合同研修会(佐賀市) | 11月16日(土)～11月17日(日) | 7名 |

第5 事務処理等の合理化

| 項目 | 事業内容 |
|------------------------|--|
| 1 OA機器等の活用 | 各種事務作業等においては、OA機器等を積極的に活用し、効率化を図った。 |
| 2 パソコン及びインターネットの積極的な活用 | 1 警備員教育及び警備員指導教育責任者講習等においては、パソコン、プロジェクター、DVD等を積極的に活用し、講習効果を高めた。 2 協会からの連絡、情報提供はホームページなどを積極的に活用し、情報を公開するとともにその都度内容を更新した。 |

第6 警備業務に関する調査研究

| 項目 | 事業内容 |
|-------------------|---|
| 1 警備業関係法令の指導、調査研究 | 警備業法については、会員に周知徹底を図るとともに、その運用について、警察本部生活環境課に適宜質疑するなどして、その適正な運用について研鑽を重ねた。 |
| 2 基礎資料収集整備 | 適正な警備業務運営を図るため、警備業関係基礎資料の収集整備を図った。 |

第7 警備現場活動の適正化の推進

| 項目 | 事業内容 | | | | | (人) |
|----------------|--------------------------|-------|-----|-------|-------|-------|
| | 種別 | 区分 | 施設 | 交通 | 貴重品運搬 | |
| 1 警備員教育事業の推進状況 | 新任警備員教育 | 認定対象 | 32 | 39 | 2 | 73 |
| | | 認定対象外 | 16 | 14 | 0 | 30 |
| | | 計 | 48 | 53 | 2 | 103 |
| | 現任警備員教育 | 認定対象 | 110 | 268 | 1 | 379 |
| | | 認定対象外 | 292 | 812 | 7 | 1,111 |
| | | 計 | 402 | 1,080 | 8 | 1,490 |
| | 注：現任警備員教育の認定対象外は、延べ人数を計上 | | | | | |

第8 教育事業の推進

| 項目 | 事業内容 |
|----------------------|---|
| 1 警備員指導教育責任者講習等の実施状況 | 1 警備員指導教育責任者講習 (1) 1号講習 6月19日(水)～6月27日(木) 県勤労福祉会館 新規 20名受講 11名合格 (合格率 55.1%) 追加 4名受講 3名合格 (合格率 75.0%) (2) 2号講習 9月9日(月)～9月13日(金) 県勤労福祉会館 新規 19名受講 10名合格 (合格率 52.6%) |

第1号議案

| | |
|-------------|---|
| | <p>追加 8名受講 8名合格 (合格率 100%)</p> <p>(2) 3号講習 11月25日(月)～11月29日(金) 県勤労福祉会館</p> <p>新規 1名受講 1名合格 (合格率 100%)</p> <p>追加 1名受講 1名合格 (合格率 100%)</p> <p>2 機械警備業務管理者講習 10月23日(水)～25日(金) 県勤労福祉会館</p> <p>5名受講 5名合格 (合格率 100%)</p> <p>3 現任指導教育責任者講習</p> <p>(1) 1号講習 11月12日(火) 県勤労福祉会館 37名受講</p> <p>(2) 2号講習 11月13日(水) 県勤労福祉会館 41名受講</p> |
| 2 特別講習の実施状況 | <p>1 交通誘導警備業務2級</p> <p>6月1日(土)、6月2日(日) ポリテクセンター長崎</p> <p>受講者(新規) 64名 合格 39名 合格率 60.9%</p> <p>受講者(再) 15名 合格 4名 合格率 26.7%</p> <p>・事前講習 学科～5月12日(日)、実技～5月26日(日)</p> <p>2 施設警備業務2級</p> <p>7月6日(土)、7日(日) 大村市中央公民館</p> <p>受講者(新規) 43名 合格 26名 合格率 60.5%</p> <p>受講者(再) 10名 合格 5名 合格率 50.0%</p> <p>・事前講習 学科～6月23日(日)、実技～6月29日(土)</p> <p>3 雑踏警備業務2級(佐賀県との共催)</p> <p>9月15日(日)、16日(月) ポリテクセンター長崎</p> <p>受講者(新規) 31名 合格 15名 合格率 48.4%</p> <p>受講者(再) 6名 合格 2名 合格率 33.3%</p> <p>・事前講習 学科～9月8日(日)、実技～9月14日(土)</p> |

第9 各種研修事業の活性化

| 項目 | 事業内容 |
|-------------|--|
| 1 経営者研修会の開催 | <p>令和2年1月14日(火)、ホテルセントヒル長崎において、経営者研修会を開催した。</p> <p>＜研修項目＞</p> <p>①「適正取引の推進(警備業の取引における下請法上の留意点)について」 公正取引委員会九州事務所下請課 大村広輝事務官</p> <p>②「警備業の現状及び指導事項について」 県警察本部生活環境課 武藤誠 課長補佐</p> |
| 2 各種研修会の開催 | <p>4月1日(月) 警備員教育事業講師研修会</p> <p>8月30日(金) 警備員教育事業講師研修会</p> |

第10 相談・斡旋事業の推進

| 項目 | 事業内容 |
|------------------|--|
| 1 相談業務処理能力の向上 | <p>会員からの警備業務の実施に関する質疑、照会等に関しては、警察本部生活環境課に確認するなどして的確に指導を行って記録化するとともに、事務局全員が情報の共有化を図り、相談業務処理能力の向上に努めた。</p> |
| 2 警備業務教材及び資器材の斡旋 | <p>特別講習及び警備員指導教育責任者講習等に関する教本・問題集、DVD等の斡旋販売を行った。</p> |

第1号議案

第11 広報活動と共同警備事業の推進

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|-----------|--|
| 1 広報活動の実施 | 1 機関誌「けいきょうながさき」を2回(8月～第68号、2年2月～第69号)発行し、効果的な広報活動に努めた。 2 「警備の日」(11月1日)の広報として、11月1日長崎市内でキャンペーンを実施し、警備業の認知度向上と警備員募集について広報活動を推進した。 3 インターネット上の当協会ホームページで広報活動を推進した。 |
| 2 共同警備事業 | 元年度は、共同警備事業は実施せず。 |

第12 労働・福祉対策の推進

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|------------------|---|
| 1 労働災害防止の推進 | 1 全警協からの送付資料「重大労働事故速報制度」を活用したほか、各種教育活動において労働災害の防止に努めた。 2 全警協主催の労働災害防止「論文」「ポスター」「標語」への募集を行い、うち優秀作品を推薦応募した。 優秀作品 【ポスター部門】 該当なし 【標語部門】 ・福島サポート(株) 篠崎 裕之 「その手 その目で再確認 基本を守って安全作業」 ・(株)城保安警備 萩尾 浩人 「ゼロ災害 ルールを守る気持ちから」 ・太平ビルサービス(株)長崎支店 甲斐 翔太 「危険予知 慣れと情性は 障害に」 【論文部門】 該当なし |
| 2 各種保険、年金等への加入促進 | 1 認定訓練教育申し込みに際し、雇用保険等のチェックを行うとともに、各種保険への加入促進を図った。 |

第13 災害支援対策の推進

| 項 目 | 事 業 内 容 |
|-----------------------|---|
| 1 災害支援活動の積極的な推進 | 県警察本部との災害支援協定(平成10年12月7日締結)に基づき、大規模災害時における差出可能な警備員・車両・通信機などの調査を行うとともに、県警に報告するなど災害支援体制の整備を図った。 |
| 2 防災教育訓練の実施及び防災訓練への参加 | 1 警備員教育に当たっては、防災に関する教育を組み入れ防災知識の能力向上に努めた。 2 5月26日(日)雲仙市国見町で実施された県防災訓練に1社2名が参加し、警察本部との大規模災害時における災害支援協定に基づき、緊急車両の交通誘導訓練を行った。 |